

大王まち協だより

発行日：令和6年1月1日
編集： 広報部
宇陀市榛原下井足825番地
(農林会館内2F)

地域力の向上を目指して

大王まちづくり協議会

会長 高見 喬宏

あけましておめでとうございます
地域と地域、人と人、心と心をつなぎ、大王地区の地域力をより高めることを目指して設立された「大王まちづくり協議会」も、9度目の新しい年を迎えることが出来ました。
コロナも第5類扱いになり、徐々にコロナ前の状況にもどりつつあるものの、コロナ禍ですべてを控えたことにより、人々の思考が変わりコロナ前なら通用したことが通用しなくなりました。
そのような中、今年「大王まちづくり協議会」は、設立十周年を迎えます。



▲水分神社のどんど焼き行事

手探りで歩んだ今日まででしたが、地域の皆様のご理解とご協力のおかげで何とか形だけは作ることが出来ました。後は大王地区の地域力を活かした取組を進め、住んで良かったと誰もが思える地域を皆様と一緒に目指すことが目標です。
そのためには、「不易流行」を大切にすることだと考えます。「不易」は、いくら世の中が変わっても変わらないもの、変えてはいけな
いもの、「流行」とは世の中の変化とともに変わっていくものと言いますが、まさしく今がその時だと思
います。
「まちづくり」には、何が
必要で、何が必要でないか
を皆さんと意見を交わし、
今ある地域力を高め、それ
ぞれ「じまん」出来る地域
を目指そうではありません
か。
今年もご理解とご協力よろ
しくお願いします。

第9回ミニ文化祭 わが地域じまん祭が賑やかに開催される

昨年11月19日(日)に、第9回わが地域じまん祭が開催、当日は、昨日の準備での雨模様から一転して晴天で暖かくまた、コロナが第5類扱いになった事で開会式までには多くの方が早く集い賑わいを見せていました。

高見会長より開会の挨拶後に、ご来賓として金剛宇陀市長から毎年楽しみに参加させていただき農産物などを購入させて頂きますとご挨拶を頂き、午前10時から地域の方々のご協力を得て集まった農産物、不用品コーナーや次世代部会が取り組んでいる「米ぬかシホンケーキ・クッキー」コーナー、毎回人気のアマゴの塩焼きと焼き芋コーナーも列をなし、今回は特別企画「メダカすくい」では、子供たちでいっぱい賑わいました。

10時30分からは、おーちゃんソロ音楽ショーがはじまり、会場の皆は歌声に聴き入って、11時過ぎには、恒例の「お楽しみ抽選会」がはじまり、抽選で70名の方に地域の農産物等の品物がプレゼントされてわが地域じまん祭が終了しました。参加人数は、250名でした。



◀高見会長挨拶



◀金剛市長挨拶



◀賑わう会場風景



◀ お楽しみ抽選会の様子



◀ おーちゃんソロ音楽ショー

わが地域じまん祭のキーワードは、
「見る・聞く・知る・作る・買う・食べる・ふれ合う」



▲メダカすくいの様子



▲こんだけすくったヨー!



▲作品展示会の様子

第3回井足岳登山大会(共催)を終える

登山道開発部会長 尾崎正行

昨年11月6日は、少し気になる天気予報でしたが、予報に反して良い天気に恵まれ、井足岳から伊那佐山の二つのピークを越えて17名の参加者が全員ケガもなく、予定時間に無事出発点に戻ることが出来ました。

今回初めて弁当を持参していただき、伊那佐山山頂で昼食をとりました。また、地区スポーツ協会からおにぎりや、お菓子の差し入れもあり楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

下山後、出発点の農林会館に帰り着くと、まち協教育文化部会の皆様によるコーヒーの振舞もありホットした気持ちと、達成感を味わえました。

ご協力ありがとうございました。



▲伊那佐山山頂にて

編集後記

長引くコロナが5類に移行したことにより、昨年わが地域じまん祭が、親子連れ家族の多数の参加もあり賑やかに催しが出来ました。

今年は、設立10周年となるので、さらにイベント等も工夫してまいります。

よろしくお願いいたします。

りゅう

まちづくり協議会部会員募集

登山道開発部会では、ハイキングや登山に興味のある方を募集しています。関心のある方参加してみませんか!!

連絡先；尾崎宅 TEL 09014830156
または、各自治会長宅へ申込みを!!